令和8年度
企業見学会

2回目！

今回の見学会は、仕事の魅力発見フェス参加者に対し、体験した仕事を企業現場で見学するものです。
9月15日～30日にかけて、各企業2回目の見学会を行いました。
5社合わせて7事業所から延べ31名の求職者に参加いただきました。

仕事の魅力発見フェスで体験した作業以外の仕事も見学させてくださったり、障がい者雇用で働いている在職者の方が説明してくださったりと、各企業趣向を凝らした見学会になりました。



北斗病院



士幌町振興公社



ビッグバン



芽室けいせい苑



十勝毎日新聞社

企業見学会を終えて

2回目の見学会では、企業からの説明で絵や写真を取り入れるなど、見学者にわかりやすくするための工夫が見られました。また、障がいのある在職者が担当した企業では、説明する方も慣れ上達した様子が見られました。
事業所の支援員からは「企業に送り出すにあたりどんな力をつけると良いですか」といった、利用者が就職を意識して話を聞けるような質問が寄せられました。見学者からも障がいをお持ちの在職者へ質問する場面がたくさん見られ、企業・支援者・求職者それぞれから障がい者雇用に対する関心の高まりを感じることができました。



全10回の企業見学会が終了しました。
作業内容に興味がある方・自分がどんな職場環境だと働けるのか知りたい方・前向きに就職を考えていきたい方など、それぞれの思いをもって臨まれた見学会でした。そして、見学会を通して体験の要望が上がるなど、次のステップに踏み出せた方もいらっしゃいました。
その一方で、フェスには毎年参加しても「参加どまり」「見学会どまり」で就職に1歩踏み出せない福祉サービス利用者が多いのが現状です。昨今の障がいのある方の就職における課題は、社会性の未熟さや就労意欲・モチベーションに関することが多くなっていると感じます。就職に向けた第1歩として、見学会への参加が定着してきた今、そこからどのように就職実現までの流れを作っていけるかが課題となっています。